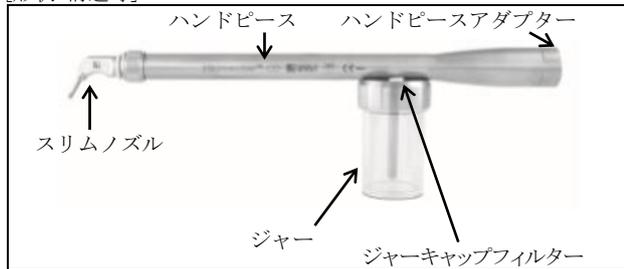


歯科材料 09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用研削器材 (70908000)
マイクロエッチャーCD

【形状・構造及び原理等】

〔形状・構造等〕



〔原理〕

本品は受動型機器であり、歯科用ユニットにより供給されるエア源により、ジャーに充填された粉末を噴射する。

〈動作保証条件〉

本品は、Dentsply Sirona製の歯科用ユニットのハンドピースコネクタに直接接続するように設計されています。
エア圧は2.6～6.6気圧に設定してください。

【使用目的又は効果】

補綴物等の研削に用いたり、補綴物等の表面を粗面にすることで、接着性を付与・強化する。

【使用方法等】

〈本品とホースの取り付け〉

本品のハンドピースからジャーを取り外した状態で、本品のハンドピースアダプターを歯科用ユニットのハンドピースコネクタのクイックジョイント又はホースに、直接差し込み、接続します。
歯科用ユニットのフットスイッチの注水機構をオフにして、フットスイッチを押し、クイックジョイント又はホース内の水抜きをします。

〈研磨材の補充〉

用途に応じて選択した研磨材を、本品のジャー容量の3/4以下を目安に入れ、ハンドピースに取り付けます。

〈操作方法〉

- ① ハンドピースをペングリップで保持し、ジャーの底が床面に平行になる位置にして、ノズルのネジ部をゆるめ、ノズル先端を使用部位にあわせた角度に合わせ、ネジ部を閉めます。
- ② ノズル先端を使用部位に合わせて、対象物から2～10mm離します。対象物との距離が離れると、処理面積が広がります。
- ③ 歯科用ユニットのフットスイッチの注水機構をオフにして、フットスイッチを押すとパウダーが噴射し、離すことにより停止します。
- ④ 対象物の表面に光沢がなくなったら表面サンドブラスト処理完了です。
- ⑤ 使用後は、本品のハンドピースからジャーを取り外し、歯科用ユニットの注水機構をオフにして、フットスイッチを押し、ハンドピース内に残留している研磨材を除去します。
- ⑥ 歯科用ユニットから、本品を取り外します。ハンドピースからノズルを取り外し、ハンドピースとノズルの間に残留している研磨材を除去し、ノズルをハンドピースに取り付けます。
- ⑦ ジャーの研磨材は、穴なしジャーに移し替えてください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① エア圧は、2.6～6.6気圧にて使用すること。
4気圧以下のエア圧でのご使用は、サンドブラスト作用が減少する場合があります。従来のハンドピースライン以外に接続する場合は、酸素、可燃性または有毒なガスを使用しないでください。エアライン内の汚れ等により、本品を詰まらせる可能性があります。
- ② ジョイントを確実に接続して使用すること。
しっかり接続されていないと、使用中に外れる恐れがあります。
- ③ 使用前に本品を作動させること。
異音や異常な振動を感じたら使用を取りやめること。
※噴射試験を行い、異常がなければ使用すること。

コイン、ステンレススチール、ガラス、貴金属、卑金属、ポーセレンなどを用い、テストをしてください。

- ④ 非サンドブラスト部位をドライファイブのような薄いフィルム状のもので、保護すること。
- ⑤ 本品のジャーの底が床面に平行な位置にて使用すること。
ジャーが回転すると、研磨材の流れが悪くなり噴射不良が発生します。
- ⑥ 本品の作動が完全に停止してから、本品をクイックジョイントまたはホースから脱着すること。
- ⑦ 研磨材の過度の噴射に注意すること。
ポーセレン等の場合、過度にサンドブラストされることがあります。
- ⑧ 注水機構は作動させないこと。

【使用上の注意】

1) 使用注意

- ① 本品のノズルを顔や目に向けないようにして下さい。
- ② 本品をご使用される場合は、常に保護メガネをご使用下さい。
- ③ 本品の操作は、集塵器内か噴射された研磨材を吸引しながらご使用下さい。
- ④ 空気中に飛散した研磨材により目や鼻や喉を傷めたり、眼鏡を傷つけることがあります。
- ⑤ 飛散した研磨材により光学機器を含めた器械類の故障の原因になることもあります。

2) 重要な基本的注意

- ① 本品の使用により、研磨材が目に入った場合は、多量の水で洗い流し、必ず眼科医の診断を受けて下さい。
- ② 口腔内で使用する際は、必ずラバーダムをご使用下さい。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ① ジャーの研磨材は、穴なしジャーに移し替えて、水のかからない場所に保管してください。
- ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響が生ずる恐れのない場所に保管して下さい。
- ③ 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)等に対する安定状態に注意して下さい。

【保守・点検に係る事項】

- ① 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- ② 暫く使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず本品が正常に且つ安全に作動することを確認すること。
- ③ 強い衝撃を与えないこと。落下させないように注意すること。

〔清掃方法〕

- ① 使用後は速やかにハンドピースおよびノズル等の外層を拭き、十分に乾燥させてください。
- ② 薬液を使用する場合は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を遵守してください。
薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがあります。本品を薬液につけることはお避けください。

〔滅菌方法〕

- ① 清掃後、十分に乾燥させてから、滅菌してください。
- ② ジャーキャップからジャーキャップフィルターを外します。
- ③ ジャーおよびジャーキャップフィルターを取り外したハンドピースおよびノズルを滅菌パック等に入れ、オートクレーブ滅菌(132℃、15分)します。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社エイコー
電話番号 03-3834-5777
製造業者 ZEST ANCHORS LLC(ゼスト アンカース エルアンカー)
製造国 アメリカ合衆国

取扱説明書等を必ずご参照ください